事　業　名	開催期日	開催場所
第 36 回全国土地改良大会	９月 11 日	札幌市

活　動　内　容

第３６回全国土地改良大会は、「水・土・里かがやく北の大地 明日を担う土地改良」をテーマに北海道札幌市で開催されました。この大会は、農業農村整備に携わる全国の関係者 3000 人が参加され、地元狩場利別土地改良区役員や小田島組合長など多数も参加されました。

国の財産である農業・農村を次世代に健全な姿で引き継ぐ決意を新たにするとともに、「健全な農業・農村は、豊かな国土や自然環境、地域社会そして人の生命（いのち）を育む」というメッセージを国内外に発信することを目的として開催されたところです。

本町も国営事業に取り組んでいることから、漸く、事業費の回復が見えてきたことから、全国連合会野中会長、北海道連合会の真野会長の言葉にも力強さを感じ、政府代表として江藤国土交通省副大臣、高橋知事、上田札幌市長からも来たいと激励の言葉がありました。

事業要請の関係機関からは、農水省小林次長が基調講演をされ、室本整備部長、奥田設計課長、北海道局永嶋課長、開発局仲家課長、山岡調整官も出席されておりましたので、それぞれの皆様に挨拶をいたしました。

大会プルグラムで、被災３県の復旧・復興状況の基調報告と南幌町の国営事業事例報告及び、帯広市川西農協の事例報告があり注目され関心を集めていました。

会場には、被災状況や復旧状況のパネル展示もあり、多くの方が見入っていました。

改めて、土地改良事業の効果を認識し、更なる取り組みに活かして参りたいと決意を新たにした大会でありました。

第３６回全国土地改良大会は、「水・土・里かがやく北の大地 明日を担う土地改良」をテーマに北海道札幌市で開催いたします。この大会は、農業農村整備に携わる全国の関係者が国民の財産である農業・農村を次世代に健全な姿で引き継ぐ決意を新たにするとともに、「健全な農業・農村は、豊かな国土や自然環境、地域社会そして人の生命（いのち）を育む」というメッセージを国内外に発信することを目的として開催するものです。

本大会が盛会に開催できますよう、多くの皆様のご参加をお待ち申し上げております。





